mrtg2gnuplotwindows.md 2024-06-06

MrtgログでGnuplotグラフを作る(Windowsインストール)

必要なパッケージとパス

• Mrtg: CPU、Memory、Diskのログを採る

● Gnuplot:統合グラフを作る(環境変数Pathへ設定)

plotgraph処理と表示

- 1. Mrtgの各Cpu,Memory,Diskログを読み取り、Unixtimeを時刻へ変換し、時刻の古い順(正順)に統合 okログへ書き出す
- 2. Gnuplotテンプレートと変数の値を組み込んだ実行exeファイルを作成する
- 3. 実行exeファイルを実行し、svgイメージファイルを作成する
- 4. ブラウザでsvgイメージをアクセスし最新のグラフを表示する

ソースとデータの展開

準備と実行

- * gnuplot.exeは環境PATH変数へ登録
- * デフォルトパスで実行
- c:\mypath> cscript bin\plotgraph.vbs
- sample.com.svg image created
- * 任意のパスで実行

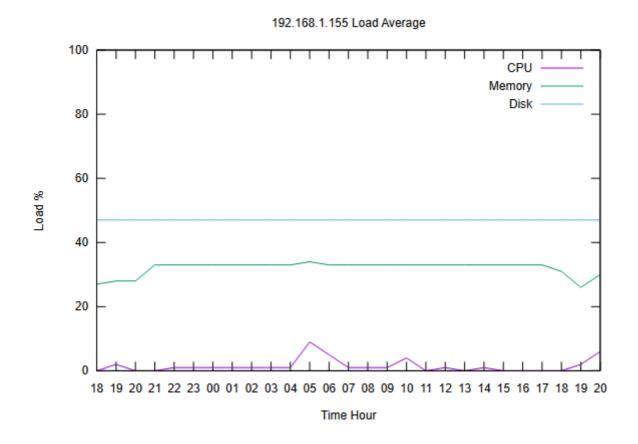
any path> <any path>cscript \bin\plotgraph.vbs <mkplot.pltのパス> <mrtg logのパス> <gnuplotグラフのパス>

sample.com.svg image created

- * 定期的に実行
- > schtasks /create /sc minute /mo 30 /tn plotgraph /tr "cscript <any
 path>\bin\plotgraph.vbs" /ru user /rp password

サンプル画像

mrtg2gnuplotwindows.md 2024-06-06



その他

WindowsのSNMPマネージャでmrtgグラフを作成していたので利用することにしました。mrtgログ取得はタスクスケジューラ等で出来ますが、このグラフはサーバ監視システムの機能の一部として動作させています。興味ある方はここからどうぞ。